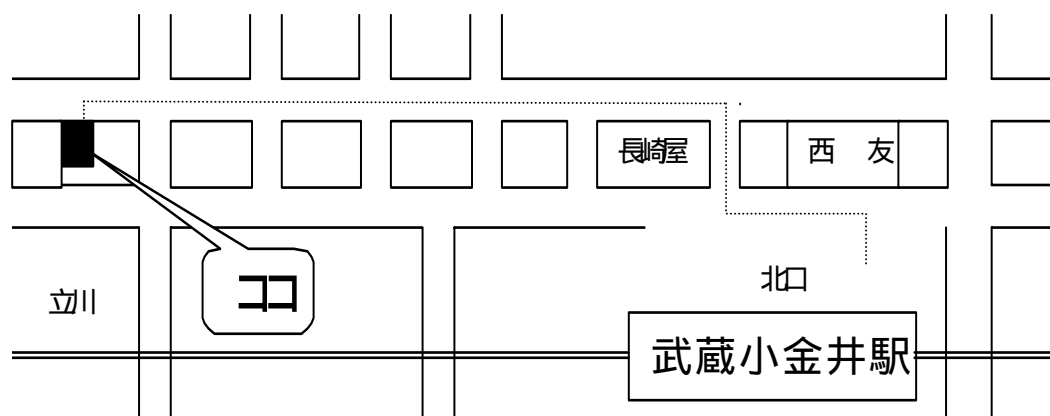


**第4回運営委員会を以下開催いたします！**

**日時:**2003年11月30日(日)13:30～

**場所:**小金井市上之原会館和室1(地図は下)

- 議題:**(1)各地域、事務局からの報告  
(2)第38回全国研究集会を振り返って  
(3)第16回三多摩研究集会について  
(4)「日本の学童ほいく」誌について  
(5)第9回指導員研修会について  
(6)その他



武蔵小金井駅北口・徒歩約10分、上之原公園手前  
電話 042 381 9911

**第38回全国研究集会、45都道府県から4002名の参加！**

11月2日、3日の両日、栃木県で開催された第38回全国研究集会には、地元栃木県から1375名の参加者があり、4000名の大台を超えることができました。開会行事には宇都宮市長、小山市長代理、栃木市長代理の出席もあり、栃木県の熱い思いが会場を包みました。特別報告の一人は、宇都宮市で22年間指導員をしている林谷さん。お話の最後で栃木の仲間へ感謝を述べるくだりでは声を詰まらせ、会場の共感を呼びました。記念講演の増山均さんも栃木県在住。「つながり、ぬくもり、あこがれ」と題する講演は、参加が10回を超える多摩地域の保護者OBが「今までで一番よかった」と言っていました。会場で売店を開いていた地元のパートの方も「いい話だねえ...。今日来た人は得したね!」と聞きほれていました。

三多摩からは70名の参加があり、うち7名は分科会の世話人を、2名はレポーターを務め、研究集会の成功に貢献しました。全体会の行われた1日の夜には、全国の交流会に参加した後、三多摩でも交流会を持ちました。この交流会には、全国連協会長の片山さん、栃木県連協を立ち上げた時から全国研究集会開催決定までの10年間会長をしていたのにも関わらず、この4月に転勤となり泣く泣く(?)会長職をおりた横山さんも参加してくれました。

研究集会に先立つ10月31日には全国連協の総会が開催され、役員を選出しました。三多摩連協からは、木田さんが事務局長に、木越さんが副会長に選出されました。また、「日本の学童ほいく」編集委員として、保護者の菊池さんと指導員の飛永さんが紹介されました。

**第16回三多摩研究集会の全体会講師、松崎運之助氏に決定！**

同封した「三多摩の学童ほいく」の1面に掲載しましたように、来年2月22日(日)に学芸大学で開催を予定している第16回三多摩研究集会の全体会講師は、中学校夜間教諭の松崎運之助氏に決定しました。松崎氏は、山田洋次監督の映画『学校』で、西田敏行さんが演じた教師役のモデルでもあります。「三多摩の学童ほいく」の版下を同封いたしましたので、増し刷りしていただき、今から宣伝していただくようお願いいたします。

**「日本の学童ほいく」誌の集金先が変わります！**

運営委員会、学童保育誌担当者会議等でお知らせしてまいりましたが、来年1月号より、「日本の学童ほいく」の集金先が変わります。配本はこれまで通り全国連協からとなります。**来年1月号の部数申請は、11月中に以下までお願いいたします。**

三多摩学童保育連絡協議会 事務局 古谷健太  
〒202-0014 西東京市富士町2-1-22  
電話 0424-63-7069  
メール [kenta.f@dream.com](mailto:kenta.f@dream.com)  
郵便振替 0140-0-758865 古谷健太